

今週のセルグループ (赤字)		11月29日(日)~12月5日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	11/29(日) 練習後	LINE 電話	11/22 3名 今置かれている所で頂いているもので喜んで 生きます。
グレイス 鈴木千姉	12/4(金) 午後8:00	鈴木宅 交わり	11/20 3名 お証し聞くと励まされるので、交わりって大 切だなと思った。
Gospel 鈴木尚姉	11/29(日) 礼拝後	交わり	11/1 2名 セルリーダーのためにお祈りください。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	11/22 9名 自分の意思で向きを変えないといけないと、 悔い改めました。
からし種 磯貝姉	12/3(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	11/5 3名 怒りと戦っている。相手はわかってくれなく てもイエス様はわかってくださっている。
ユース 岩下兄	12/6(日) 午後1:00	LINE 電話	11/8 5名 自分を捨てなさいということは聞いていたが、 捨てても価値があるという話しか刺さった。
Rock 鈴木洋兄	12/2(水) 午後8:30	鈴木宅	11/18 2名 間食に走るの、それを仕事の疲れ、心の疲 れの慰めとしていること。
シャローム 平岩姉	12/12(土) 午前10:00	平岩宅	11/7 3名 主にある交わりの時を持ちました。
なつめやし 高橋智姉	12/13(日) 練習後	高橋宅	11/22 5名 最近、これが神様が言われていることだ と、声が聞こえるようになった。
リジョイス 杉本姉	12/8(火) 午前10:15	赤塚宅	11/16 3名 聖書全体をもっと聞きたい！との思いを強く されたようで、主に感謝します。
ジョイフル 穂刈兄	12/10(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	11/12 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
アガベ 長塚姉	12/13(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	11/22 4名 自分の心を見張って、違うと分かってやめるこ とができた。それがわかるようになった。
サクセス 鈴木勝兄	12/13(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	11/22 9名 食事の交わり
リーダーズ セル	12月は休み		11/11 22名 御霊に従って祈りぬく。必ずそうなると思 じて戦う。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	11/22 2名 食事の交わりをして、恵まれました。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	12/12(土) 午後6:30	エステル	11/14 5名 「今、聞け」ということだったんだと教えられ ました。
ギデオン 芳井兄	12/12(土) 午後6:30	芳井宅	11/14 4名 祈ってからすることの重要性を学んだ。恐れて いたようなことは起こらなかった。
カルバリ 野田兄	12/1(火) 午前9:00	野田宅	11/17 4名 自分自身のシミュレーションに頼ることな く、神様の示される計画に従って歩みたい。
神の家族 伊岐見真姉	12/12(土) 午後7:30	LINE 電話	11/14 2名 祈りによって、母の心に神様がふれて下さ った。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	11/29 (日)	大高愛姉	鈴木千姉	12/3 (木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			
来週	12/6 (日)	大高愛姉	鈴木尚姉	12/10 (木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			

※ 12/1(火)のバイブルスタディは休講です。

祈りの課題

<ul style="list-style-type: none"> ・人々の救いを覚えて ・家族知人をキリストへ ・教会近隣の人々の救い ・東海地方の救いのために ・日本の救いのために ・世界の救いのために 	<ul style="list-style-type: none"> ・働きを覚えて ・バイブルスタディの働き ・リバイバルクワイヤーの働き ・リバイバルママズの働き ・那古野アウトリーチの働き ・祈祷会の祝福 ・日曜礼拝の祝福 ・牧師の働き ・クリスマス集会の祝福(12/20) ・プレイヤーハウス獲得のために
--	--

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1323

2020年11月29日(日)発行 11月第5週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讃美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **感謝** すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「箴言17：17 友はどんなときにも愛するもの。兄弟は苦難を分け合うために生まれる。」

本当の友

徒然草

徒然草（つれづれぐさ）は、枕草子や方丈記と並んで日本で最古のエッセイ集です。作者の吉田兼好が日々の生活の中で得た考えを、思うままに綴（つづ）ったものですが、その中に「友の選び方」について書かかれている段があります。「友とするに悪き者、七つあり。一つには、高く、やんごとなき人。二つには、若き人。三つには、病なく、身強き人。四つには、酒を好む人。五つには、たけく、勇める兵。六つには、虚言する人。七つには、欲深き人。」と書かれています。つり合わない身分の高い人、理解し合えない若者、健康すぎて病人の気持ちがわからない人、酒好き、勇ましく血気盛んな武士、嘘つき、欲が深い人は友達として望ましくないということです。一方、友達にしたい人については、「よき友、三つあり。一つには、物くるゝ友。二つには医

師、三つには、知恵ある友。」とあります。物をくれるような気前のいい人、健康状態を相談できる医者や友だちにしておけというのは何だか打算的で苦笑しますが、兼好は病気がちだったのだろうと言う人もいます。だからこれらの基準は兼好の個人的な都合にもよるわけですが、今共感できる場所も多々あります。このエッセイが書かれた約700年前にも、人々は現代と同じように人間関係の悩みを抱えていたんだな、と感じることができます。

友だちがほしい

昨今は多くの方がSNSを使っています。LINE（ライン）やFacebook（フェイスブック）などを使って、毎日のように友だちや家族、時には未知の人とやりとりしている人は多いと思います。SNSは便利な反面、犯罪のきっかけになったり、書き込みが原因の自殺が後を絶たないことが社会問題になっています。それでも多くの方がSNSを手放そうとしないのは、人はいつも誰かとつながっていたいという思いがあるからでしょう。みんな友だちがほしいと思っているのです。

では私たちは、どんな人と友だちになりたいでしょうか。一般的には、明るい人、楽しい人、話しやすい人、気の合う人、趣味が同じ人などでしょう。職場や学校には、いつも一緒に何となく

おしゃべりして過ごす友だちがいると思います。しかし、多くの方が求めているのは、本当に自分のことを思ってくれて、真剣に話を聞いてくれたり、時には叱ってくれる友だちではないでしょうか。兼好も本当は、弱い人の気持ちがわかる友を求めていたことが伺われます。しかし、人は皆自分のことで精一杯で、人の弱さまで受け入れてくれる友だちを得るのは、そう簡単なことではないかもしれません。

聖書が教える「友」

聖書には、「多くの友に関わる人は身を滅ぼす。しかし、兄弟以上に親密な友人もいる。（箴言18：24）」とあります。友だちには、悪に誘惑して滅びに至らせる友だちもあるが、兄弟よりも親密になり、いざという時にたよりになる友だちもある、だから友だちは選びなさいということです。聖書も友を選ぶように教えていることがわかります。ほかにも、たとえば「怒りっぽい者と交わるな。激しやすい者と一緒に行くな。（箴言22：24）」とあります。いくらいつも一緒にいる友だちだとしても、その人の悪い生き方まで真似てはいけなさと教えているのです。

一方で、冒頭のみことば、「友はどんなときにも愛するもの。兄弟は苦難を分け合うために生まれる。」は、友や兄弟のありかたを教えてください。「どんなときにも愛する」ことの、聖書の中

にある例は、ダビデとヨナタンの友情です。ヨナタンは、自分の父親がダビデを殺そうとしていることを知り、機転を利かせてダビデのいのちを助けました。自分の父親に背いてまでも、友のいのちを助けたのです。（1サムエル20章）友が苦しむ時は、その苦しみを分け合ってこそ、本当の友であるということです。

本当の友

イエス様は「人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。（ヨハネ15：13）」と言われました。イエス様は私たちを「友」と呼んでくださり、私たちの罪の身代わりとして十字架でいのちを捨ててくださいました。そのようにして正に私たちの罪から来る苦しみを分け合ってください、私たちに對する愛をあらわしてくださいました。イエス・キリストこそ私たちの本当の友です。

私たちはどこまでも自己中心的な者であり、だれかの本当の友になれるような愛は持っていませんし、またそれを人に求めることもできません。しかしイエス・キリストを信じて、友としていただいた私たちは、その受けた愛を人に注ぐことができます。私たちは友のために真剣にとりなし祈る者となりましょう。